アジア地域における高齢化への政策強化―高齢化社会の課題と対応― Strengthening of Policy on Aging in Asia - Challenges of Aging Societies and Policy Responses-		継続 新機軸・高品質プログラム
対象国の条件: アジア地域		
研修コース番号: J1804202 案件番号: 1884528		
主分野課題: 社会保障/社会保険・社会福祉		
副分野課題: 保健医療/保健医療システム		
使用言語:英語		
案件概要		
アジアにおける高齢者の人口増加に伴い、高齢者に対する医療や介護サービスの強化、年金制, 的対応の必要性が指摘されている。これらの課題に対応するために、本研修では、他にないス の知見と経験を活用し、アジアにおける高齢化への政策対応における行政官の能力強化を目的	ピードで高齢社	R障や社会参加の促進など政策 社会を迎えた日本の高齢化対策
目標/成果		象組織/人材
【案件目標】 アジアにおける高齢者の人口増加に対応するための政策立案に関する行政官の能力が強化され る。		- 関連する政策及び施策立案に 庁(保健省、社会福祉省など
【成果】 1. 高齢化に関する世界の潮流と、参加各国の高齢者に関する政策及び施策の現状と課題について理解する。 2. 日本の社会保障における高齢者政策に関する歴史的発展の経緯を理解し、高齢者保健、福祉や年金、社会参加のための各種制度について、その現状と問題点などを理解するとともに討議を通じて自国の状況と比較する。 3. 地域包括ケアシステムや地域包括ケアセンターなどの日本の自治体における高齢者施策の具体的な取組や課題について理解し討議を通じて自国の状況と比較する。 4. 研修員が講義や視察、ディスカッションを通じて得た気づきをレポートにまとめる。	【対象人材】 現在高齢化対策に関連する政策及び施策立 案に関わる中央省庁の行政官(課長級以上 が望ましい)。政策及び施策立案に関わる 豊富な経験(5年以上)と知識を有するもの。	
内 容 1. OECD諸国を代表とする高齢化に関する世界の潮流と国際機関の取組に関する講義および 討論、自国の現状についての分析および討論 2. 日本の社会保障における高齢者政策に関する歴史的発展の経緯に関する講義および討論	本邦研修期間	2018/11/4~2018/11/17
3. 地域包括ケアシステムなど日本の自治体における高齢者施策の具体的な取組や課題に関する講義および討論		
4. 地域包括ケアセンターなど自治体における高齢者施策を実施している施設の視察 5. 自治体や地域において高齢者施策を実施している人材との意見交換 6. 研修で学んだ知識、討議において気づいた点などをレポートにまとめる。	担当課題部	人間開発部 JICA東京(人間開発)
	所管国内機関	
	関係省庁	厚生労働省
	実施年度	2017~2019
国立保健医療科学院等 主要協力機関		
特記事項		
及びホームページ		